

# 珠洲市地域公共交通活性化協議会

平成19年10月21日設置  
平成21年2月連携計画策定



## 概要

人口減少と高齢化が進行する珠洲市においては、市民生活の足である公共交通をできる限り維持・確保するため、地域の実情にあわせた公共交通サービスの効率化を図り、市民ニーズにあわせた公共交通を改編していくこととしている。平成21年度は、利用の少ない路線の見直しをはじめ、効率化のための実証実験などを進める。

### 1. 利用の少ない路線の見直し(調査・検討)

・年間を通じた乗降客数調査を実施し、低利用路線・便を抽出し、再編対象を明らかにする。

### 2. 比較的利便性の高い路線の利便性向上(実証実験)

・スクールバスの空き時間を利用して、公共交通空白地帯や空白時間において運行実験を行う。

### 3. 市街地循環バスの効率的な運行(実証実験)

・市街地整備にあわせ、循環バスルートの改編をめざし、代替ルートの試行運行を実施する。

### 4. スクールバスの見直し(調査・検討)

・スクールバスの沿線地域において検討会を立ち上げ、スクールバスの一般客混乗や路線バス通学への一本化などを検討。

### 5. デマンド乗合タクシーの運行(実証実験)

・交通空白地帯におけるデマンド型の乗合タクシーの試行運行を実施する。

### 6. 奥能登市町との連携によるICカード導入(調査・検討)

・ICカード導入をめざし、検討会を設置。

### 7. 買い物客へのバス割引制度の導入(実証実験)

・バス利用促進を図るため、買い物客への割引実験を実施。

### 8. 会員制・路線株主制度、バス応援券の導入による運行

・2および5の実証実験路線において、バス券導入を実施

